

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1965
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.58, No.2 (1965. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19650201--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

三田學會雜誌

1965年 2月号



論 說

初期労働組合組織における国際的比較の問題……飯 田 鼎 1
——企業別組織の発生要因をめぐって
大河内・矢島両教授の理論の批判——

ロバート・オウエンとウィリアム・ゴドウィン(中)……白 井 厚 27

資 料

日本産業革命期における
漁業用生産手段生産部門の発展形態……高山 隆 三 45

書 評

ポール・マントゥ著
徳増栄太郎・井上幸治・遠藤輝明共訳『産業革命』……中 村 勝 己 63

オスカー・ラング著
竹浪祥一郎訳
『政治経済学1・一般的諸問題』……飯 田 裕 康 67
——「広義の経済学」の視点——

新刊紹介

58 卷 **2** 号

MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 58, No. 1

January, 1965

CONTENTS

Articles

- The Prospect of Soviet Economic Policy *H. Kato* 1
 Robert Owen and William Godwin (I) *A. Shirai* 20
 A Process of Forming the Concepts
 of Maximizing Group Welfare (1) *T. Matsuura* 38

Note and Memoranda

- On Labour Migration in England of the Nineteenth Century
 ——A Review of Arthur Redford's, "Labour
 Migration in England, 1800-1850, 1926."—— *K. Iida* 60

Book Reviews

- Pierre de Saint Jacob; 'La corvée royale en France
 à la fin de l'Ancien Régime' (Information historique,
 Mars-Avril 1953) *K. Watanabe* 74

Published for
KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI
 (The Keio Economic Society)
 Editorial Communications to be sent to
 the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai,
 Keio University,
 Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.
 Price 120 yen

新刊紹介

- 出口勇蔵著「ウェーバーの経済学方法論」……………野地洋行 72
内田義彦・宮崎義一編「経済学史講座」I……………飯田裕康 73
小林昇・宮崎厚一編
——経済学史の基礎——

初期労働組合組織における国際的比較の問題

——企業別組織の発生要因をめぐって

大河内、矢島両教授の理論の批判——

飯田 鼎

- 一、はしがき——問題の提起——
- 二、大河内、矢島両氏の企業別組合論
- 三、両氏の理論にたいする批判
- 四、イギリス職能別組合の初期的形態
——友愛組合との関連を中心として——
- 五、結び——企業別組合論研究の前進のために——

わが国の労働組合が、組織上いわゆる企業内もしくは企業別組合として知られる特殊のパターンを形成していること、そしてそれがわが国における賃労働の形成過程と密接な関係にあることは、すでに多くの研究者によって指摘されている。すなわち特殊日本型としての「賃労働」⁽¹⁾、賃労働における封建性あるいは「出稼ぎ型労働」⁽²⁾が労働市場における閉鎖性を生み

初期労働組合組織における国際的比較の問題